

# 質 疑

発言者 米 田 優

## 発 言 の 要 旨 (その1)

### 1 指定管理者制度について

- (1) 公益性の高い指定管理施設や団体に勤務する職員の身分は、公務員に準ずると考  
えるがその所見
- (2) 指定管理者と所管課の情報交換会を定期的実施するように改善し、今後の基本  
協定書に明記する考え
- (3) 総合評価においてS評価を得た施設においては公募を実施しない、または、公募  
における評価において加点をする考え

### 2 学校教育を取り巻く諸課題について

- (1) 小中学校のフレックスタイム制運用の現状
- (2) 教員の働き方改革は進んでいるのか、小中学校現場において労働基準法や公立学  
校職員の勤務時間、休暇等に関する条例に反する勤務状態になっていないのか、現  
場の実態
- (3) 中学校の新入学生へ、部活動地域展開のスケジュールや運営体制について、どの  
ように周知するのか。
- (4) 部活動地域展開に関して、民間企業にも協力を促す考え

### 3 カキ養殖業被害対応について

カキ殻の有効活用を今後どのように進めていくのか。

### 4 公益財団法人 高松市文化芸術財団について

- (1) サポートホール高松を管理運営している高松市文化芸術財団に、正規職員を配  
置する考え
- (2) 高松市文化芸術財団の専門性や、これまでの管理運営ノウハウを生かし、業務拡  
充を行う考え
- (3) 財団職員の待遇改善の考え
- (4) アーツカウンシルの成果

発 言 の 要 旨 (その2)

5 来庁者対応について

市役所窓口へのワンストップサービス導入の検討状況